

学校 番号	66	学校名	飯田 OIDE 長姫高等学校
----------	----	-----	----------------

令和元年度学校評議員活用状況報告書

第 1 回学校評議員会 【令和元年 7月 13日（土）実施】

1 実施概要（協議研究事項を含む）

- 1 学校長挨拶・
地域協創スペシャリスト育成プログラム事業説明
- 2 本校の概要説明
 - (1) 学校自己評価について
 - (2) 本校の状況について ア生徒会 イ生徒指導 ウ進路状況 エ定時制
- 3 協議
 - (1) 学校評議員からの提言
 - (2) 協議

2 今回の実施に当たって工夫したこと

- ・評議員の方に生徒の活動する姿を見ていただくために、文化祭の見学後に評議員会を計画した。文化祭を含めた今後の生徒の活動の様子をお知らせするために、広報係作成のリーフレット「OIDE 長姫通信」各号を郵送する予定。
- ・生徒の活動が掲載された新聞記事を集約した冊子を評議員会で配布し、今年度の特徴的な取り組みの概要が確認できるようにした。

3 今回話題になった事項で特徴的なものとその概要

- ・昨年同様に、地域の各産業界からの要請に応える人材の育成について本校の取り組みに対する評価と今後の一層の充実に向けての期待が寄せられていることを確認することができた。
- ・本校卒業生を含めて最近の若年層の気質に関する特徴的な部分と課題を地元企業の経営者である学校評議員から指摘いただいた。また、主体的な課題解決力の育成のために企業を活用することの有益さや短期留学の奨励等の提言をいただくことができた。

4 成果と課題（学校評議員会以外の活用状況を含む）

- ・今年度文科省から指定を受けた「地域協創スペシャリスト育成プログラム」事業の詳細説明が行われ、基盤となるコンソーシアムの構築と各種予定事業に向けて学校評議員への協力依頼や意見交換を行うことができた。
- ・各評議員には以前から継続して各種の講習会の開催、課題研究に関する技術協力や文化祭への協力など、直接生徒に関わる部分で多様な協力と支援をいただいている。更に制度の活用の場면을検討していきたい。
- ・定時制の実情や取り組みの成果に関する報告、地域に向けての情報発信などを話題とし、本校に寄せられる期待や今後の方向性に向けて意見交換を行った。

※報告書は2枚以上になってもかまいません。実施後、できるだけ早く提出してください。

※会議資料、新聞記事等提出できるものがあれば添付してください。